

【様式2】

平成13年度授業実践結果

学校名：岐阜県立郡上高等学校

授業者等	授業日	平成14年1月10日	学年	1年総合学科
	授業者	寺村 敏	教科	産業社会と人間
	校種	小・中・ <u>高</u> ・特	単元	情報化社会について
	ねらい	1. 情報化社会とは何かを知る 2. コンピュータの歴史を知る 3. インターネットの歴史を知る		
授業の流れ	以下、マイクロソフト社製ソフト「パワーポイント」を使用して、進行した。			
	1. 現在の社会において、コンピュータ・ネットワークの必要性を考える。 (約10分)			
	2. 1.の内容をもとに、情報化社会とは何かを知る。(約5分) また、情報や通信について知る。(約10分)			
	3. コンピュータ(機械式計算機・電子計算機)の歴史を知る。(約10分)			
	4. インターネット成立の歴史を知る。(約5分)			
5. インターネットの仕組み(パケット通信・概念図・語源)を知る。 (約10分)				
考察	提示する図が多く、また難しくなりがちなインターネットの概念図やパケット通信の仕組みを分かりやすく説明するため、「パワーポイント」を使って授業をした。 動きのある図を見せることで、生徒にとっては難しい、インターネットの概念を分かりやすく説明できたと考える。 特に、重要なところを色やアニメーションで強調することで、生徒の関心を引きつけることができたのではないかと思う。 本時は、伝える内容が豊富であり画面を急いで見せたために、生徒がメモを取る時間を十分にとってやることができなかつたことが残念である。			

IT活用が分かるように記述願います。